

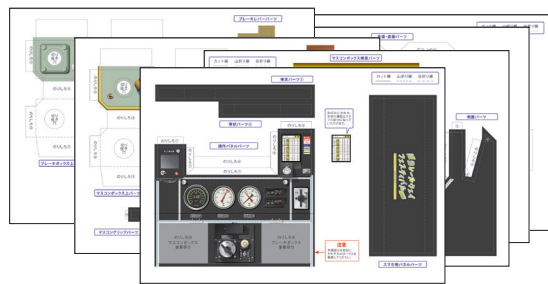
阪急電車5000系タイプ運転台 ペーパークラフト組立説明書

阪急電車運転台ペーパークラフトの展開図をダウンロードして出力してください。
展開図のカット線を全てカットしてください。

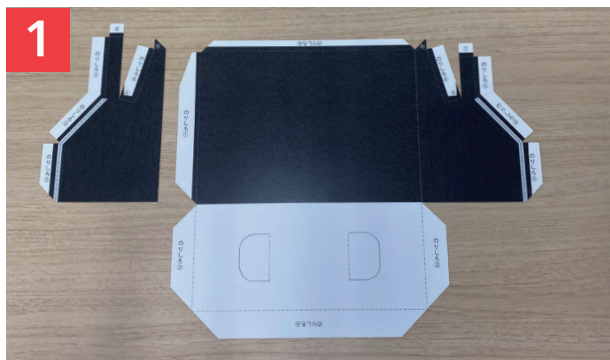
※組み立ての際は、予め折り線を折り曲げておくとうりやすくなります。

•組み立てには、カッターナイフやはさみ、のりなどがが必要です。取り扱いの際は、小さなお子様
の手の届かないところで使用してください。

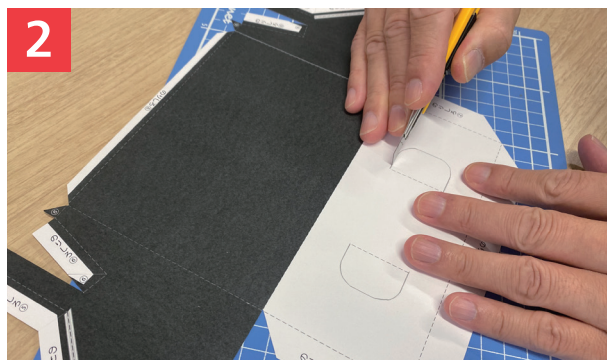
•カッターナイフやはさみ、先端のとがった箇所など、取り扱いの際には指先を傷つけないよう
十分に気を付けてください。



推奨用紙 ペーパークラフト用紙か厚紙用紙での
出力をおススメいたします。



1 背面のりしろ①に側面パーツを貼り付ける(向きに注意)

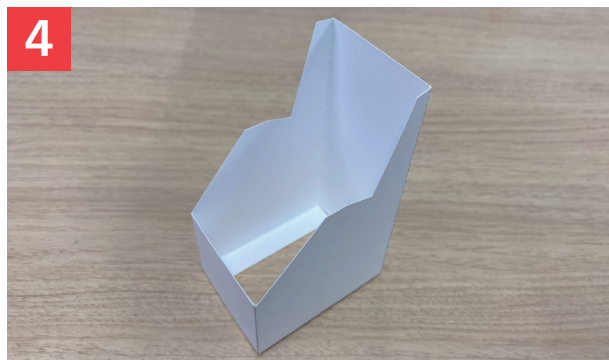


2 底面にあるカット線に切れ込みを入れておく

ヒント 後半でここで作った穴を利用します



3 のりしろ②に側面パーツ(底面)を貼り付ける



4 のりしろ③を貼り、補強パーツを作る



5 2で入れた切り込み(内側)に合わせてのりしろ④で補強パーツを貼る



6 のりしろ⑤に操作パネルパーツを貼る



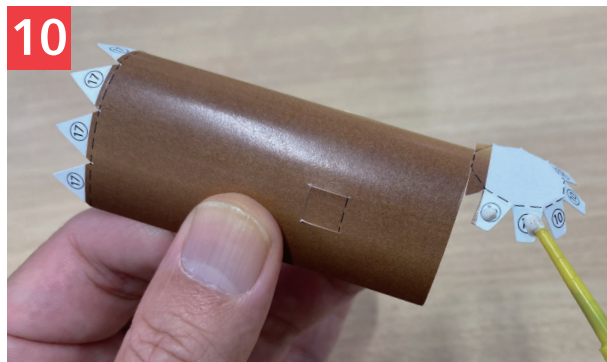
7 のりしろ⑥にスマホ用パネルパーツを貼る



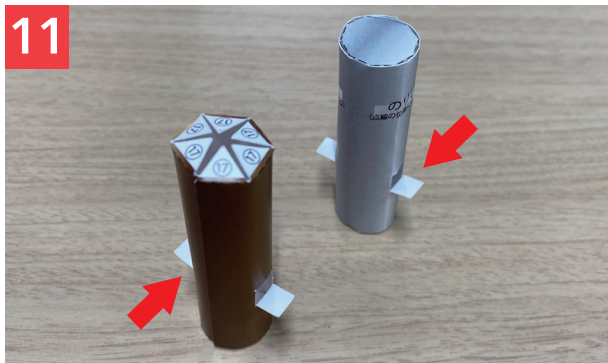
8 のりしろ⑦⑧に帯状パーツを貼る



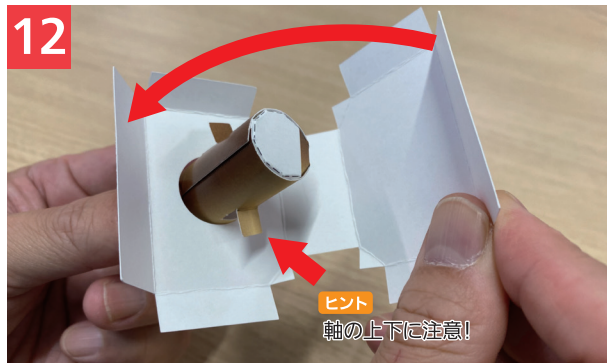
9
 マスコン軸パーツをのりしろ⑨で円筒形に貼る
 ※マジックペンの軸などを利用すると作りやすくなります



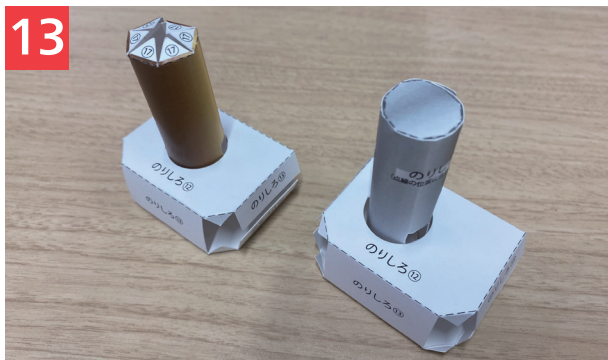
10
 端の丸い部分を(のりしろ⑩を内側に)貼り合わせる



11
 マスコン軸パーツと同じようにブレーキレバー軸パーツも制作する
 その際、横の切り込み部を立てておく



12
 マスコン軸パーツをマスコンボックス補強パーツの切り抜き穴に通し、
 のりしろ⑪を貼り、ボックスを作成する



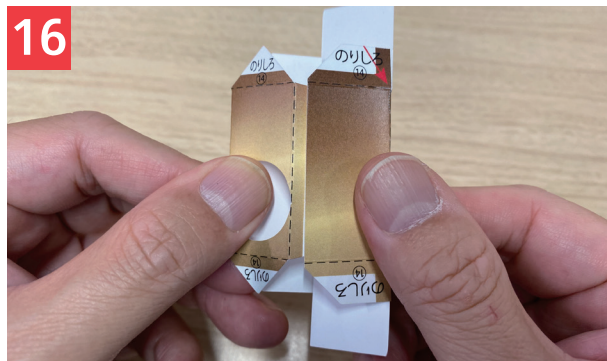
13
 同様にブレーキレバー軸パーツもブレーキボックス補強パーツの
 切り抜き穴に通してボックスを作る



14
 それぞれの補強パーツのりしろ⑫に上パーツをのせ接着する



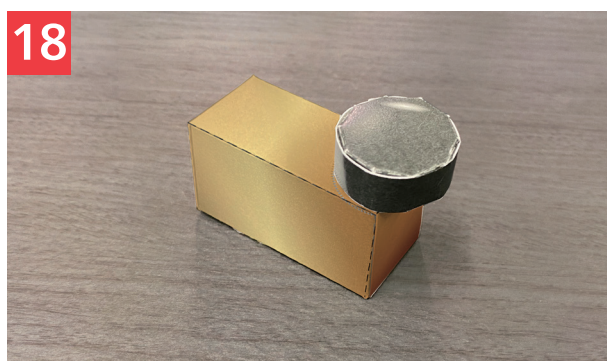
15
 ボックスパーツのりしろ⑬にそれぞれの側面パーツを接着する



16
 のりしろ⑭に接着剤をつけ、マスコンハンドルパーツを作る



17
 のりしろ⑮を貼り、マスコングリップパーツを作る



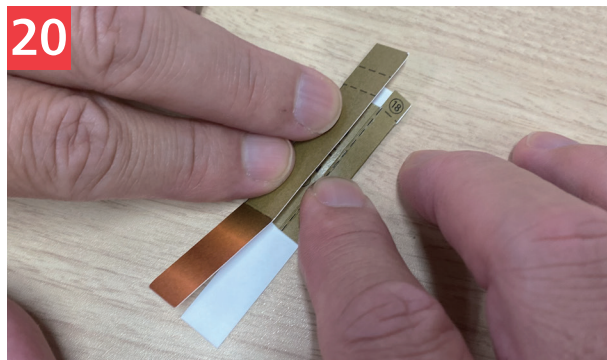
18
 マスコングリップパーツを点線を目安にして
 マスコンハンドルパーツに接着する



19

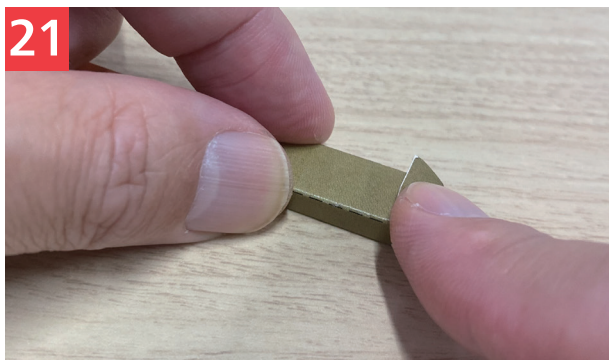
ヒント
しっかり接着剤をつける

マスコンハンドルパーツの切り抜き穴に軸パーツを奥まで差し込み
ハンドルパーツとのりしろ⑯を接着する



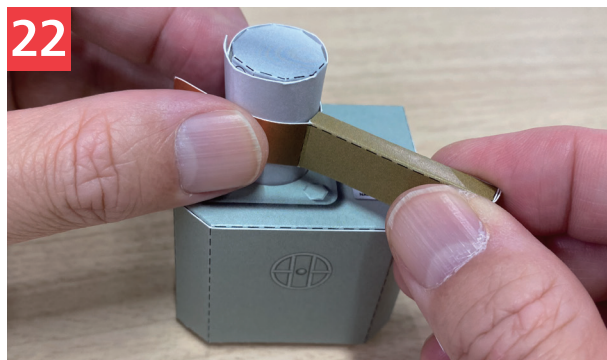
20

のりしろ⑳に接着剤をつけブレーキレバーパーツを作る



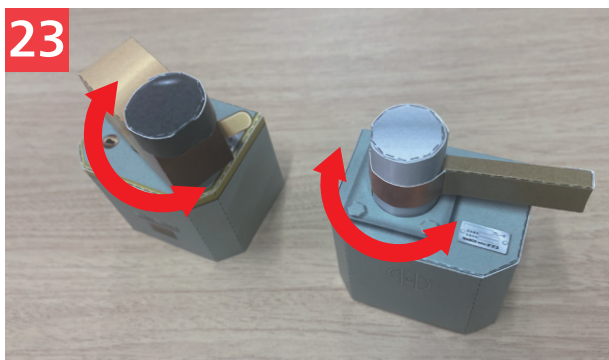
21

特に先の部分は折り目をつけて接着する



22

ブレーキレバー軸パーツののりしろ㉑にブレーキレバーパーツを
両側から巻き付ける様にしっかりと接着する



23

マスコンパーツとブレーキパーツが正しく組み立てられているか確認



24

操作パネルパーツののりしろ㉒にマスコンパーツとブレーキパーツを
接着する



完成

前面展望動画を再生したスマホを
台座に置いて、運転士気分を味わおう!!

